

○都市計画道路（3・3・23北1条・雁来通）の変更



航空写真（2013年 撮影）

1 都市計画変更の概要

○一部幅員の縮小変更

幅員 22m～46m→22m～44.9m、変更区間L=約460m

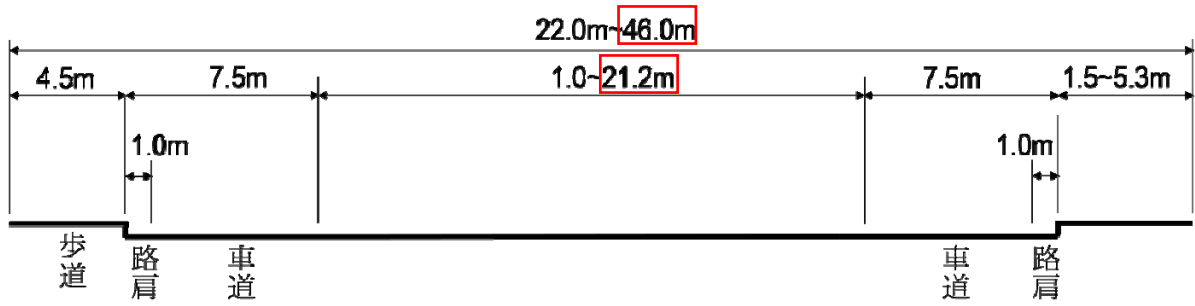
○一部区域の変更

変更区間L=約460m

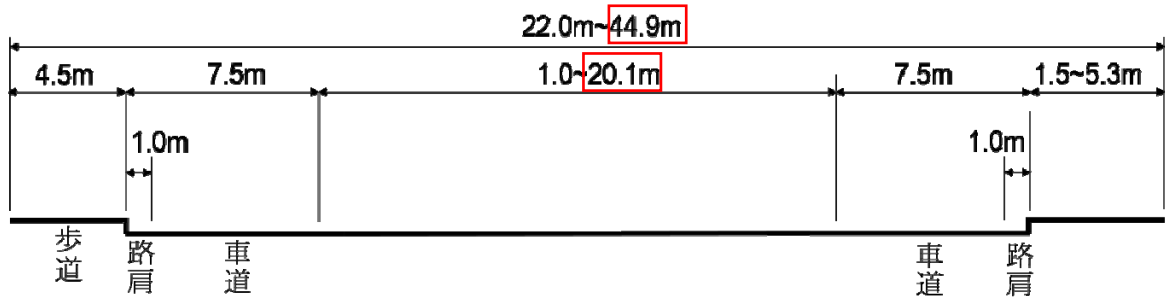
2 都市計画変更の経緯（理由）

- 当該変更区間は、JR交差部を4車線化するにあたり、交差形状の変更が必要になったため、平成18年3月に幅員を拡幅する都市計画変更がなされた。
- その後、事業実施に向けて道路や擁壁などの構造物の実施設計をするため、詳細な地質調査を行った結果、当初の想定よりも地盤が悪かったことから、擁壁を施工する際の周辺建築物への影響を回避するため、一部幅員の縮小と区域の変更を行う。

変更前



変更後



参考図

